

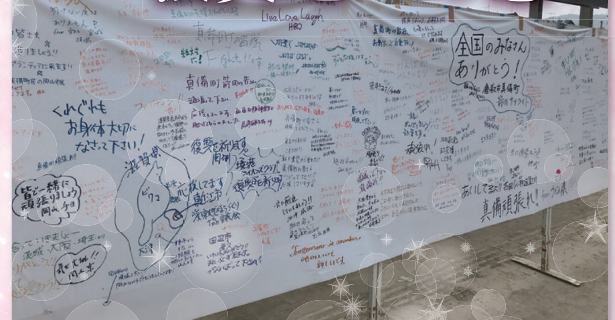
あこう社協だより



8月27日 ボランティアワゴン派遣参加者の皆さん

- 万全ですか? いざというときの災害への備え .. 4P
- 地域住民が気軽に集う場所
～ふれあいいきいきサロン～ 5P
- 9月は敬老月間— 百寿を祝おう! 6P
- まち発見!あこう福祉ニュース 8P
- 誰かの支えになりたい
～困ったときはおたがいさま～ 9P
- あこうのホットな人 No.23 10P
- 知っ得あんしん みんなの介護保険 11P
- 貸衣裳事業 ～新作衣裳のご紹介～ 12P

特集 赤穂から届ける 被災地への想い



特集 赤穂から届ける 被災地への思い



7月6日に発生した「平成30年7月豪雨災害」において、岡山県・広島県・愛媛県を中心に大きな被害が出ています。

赤穂市社会福祉協議会では、近畿ブロック市町社協などと連携しながら、岡山県倉敷市を中心に災害支援活動を行っています。



これまでに社協が行ってきた 倉敷市への支援活動 (8月末現在)

7月9日

車両1台に救援物資（介護用おむつなど）を積み、真備中央体育館へ搬入。

7月22日

ボランティアバスを運行。ボランティア31名が参加。(相生市社協共催)

7月28日～8月1日

近畿ブロック市町社協職員派遣において、職員1名を災害ボランティアセンター運営支援で派遣。

8月7日

播州赤穂駅前において義援金街頭募金を実施。31名が参加し、43,602円が集まる。(赤穂ボランティア協会共催)

8月9日～8月14日

近畿ブロック市町社協職員派遣において、職員1名を災害ボランティアセンター運営支援で派遣。

8月27日

ボランティアワゴンを運行。ボランティア10名が参加。

若者も被災地で力を発揮



とまりりょうた 綾汰さん (社会福祉学部3回生)
みすたまゆ 真結さん (同学部1回生)

8月5日(日)

学生有志35名が集まり、バス2台で倉敷市真備町へ向かいました。初めて被災地を訪れる学生も多く、ニュースだけでは分からない現状を目の当たりにしました。

現地では3グループに分かれて活動し、限られた時間の中で床板の撤去や床下の泥だしに汗を流しました。

(水田さん)

活動は力仕事が多く、とても大変でした。しかし、被災者はこれが毎日続いているんだと思うと、少しでも早く復興してもらいたいと感じました。また現地に行つて、少しでも力になりたいです。

(渡真利さん)

今までは、どこかで災害があつても他人事のように感じていたけれど、今回初めて現地へ行き、私自身がいづ被災者側になつてもおかしくないんだと感じました。これは実際に行かなければ学べなかつたと思います。

 兵庫県立赤穂高等学校

8月10日(金)

学校からの呼びかけに全日制・定時制合わせて23名の生徒が集まり、教職員なども含めて31名で倉敷市真備町へ向かいました。

赤穂高等学校では、年一回宮城県気仙沼市への復興支援ボランティア活動を行っています。ですが、発災後約一カ月の時期に被災地へ向かうのは初めての事です。

現地では、家の前に積まれた漂着物の撤去など、炎天下で活動を行いました。

(川本さん)

発災から約一カ月が経つた被災地を見て、「復興にはまだ時間がかかるな」と感じました。今までは被災地支援に興味がなかったけれど、次は熊本県への支援活動に参加できればと思っています。

(吉田さん)

家の前に出された物を軽トラックに積み込む作業をしました。物を運びながら、今まで使っていた物を処分しなくてはならない被災者の気持ちを考えると、とても辛いと感じました。



よしだ はるな 遥菜さん (全日制1年)
かわもと あきら 晃さん (定時制4年)

被災地では、まだまだ皆さんの力が必要です。できることで、復興を応援していきましょう。

～まずは、一人ひとりが 取り組む「自助」から～

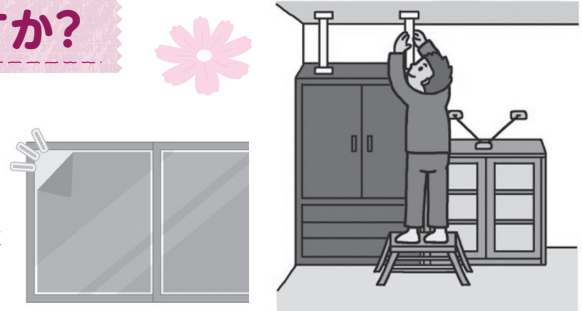
「平成30年7月豪雨災害」の際、赤穂市でも避難勧告が発令され、避難所へ避難された方もおられます。今年例年になく台風が発生しています。いつ発生するか分からない災害から身を守るため、大切なのは日頃からの備えです。

万全ですか？ いざというときの 災害への備え

①家具の配置、気にしていますか？

特に大震災が発生した場合、「家具は必ず倒れるもの」と考え、転倒を防止する必要があります。

- 転倒しないよう、家具は壁に固定する
- 寝室にはできるだけ家具を置かず、置く場合は倒れたときに出入口をふさがないように配置する
- 窓ガラスが飛散しないよう、飛散防止フィルムを貼る



備蓄品の例などは、インターネットなどに掲載されています。それらを参考に、自分に合ったリストを作成してみましょう！



②災害時備蓄品、準備していますか？

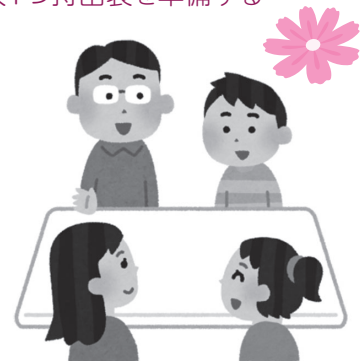
電気や水道などのライフラインが止まった場合に備えて、必要な食料・飲料・生活必需品を準備しておきましょう。

- 最低3日分、大規模災害時には1週間分の備蓄が理想
- 持ち出すものはあらかじめリュックなどに詰めておき、いつでも持ち出せる場所へ置いておく
- 1世帯に1つではなく、1人1つ持出袋を準備する

③どこに逃げるのか、決めていますか？

災害はいつ発生するのか分かりません。学校や会社へ行っているとき、夜寝ているときなど、さまざまな時間帯を想定し、避難場所や安否確認方法を家族で話し合っておきましょう。

- 家族がそれぞれ別々の場所にいる場合、携帯電話で連絡を取ろうとしても、災害時は回線が混雑するため、連絡が取れない場合があります。



いざというときは、誰もが助け・助けられる立場になります。自治会などでの共同の備えがどこに・どれだけあるのかを確認しましょう。また、地域を見渡し、ひとり暮らし高齢者や障がい者などがいる場合、声をかけて一緒に避難することも大切です。福祉マップづくりなどを通して、日頃から助けあいの輪を広げていきましょう。

福祉マップづくりなど、
研修会のご相談は社協まで
☎42-1397

自助だけでなく共助の備えも

避難指示(緊急)
危険が迫っているすでに災害が発生している緊急段階。ただちに避難元を。避難場所へ避難しなくてはならない段階。

避難勧告
避難場所へ避難しなくてはならない段階。

避難情報の違い
避難準備・高齢者等避難開始
人的被害が予測される段階で、避難準備を開始する。高齢者などは早めに避難を開始する。

避難情報の違い



地域住民が気軽に集う場所 ～ふれあい・いきいきサロン～

なにか特別なことをしなくても、集まってお茶を飲みながら話をする、それが「ふれあい・いきいきサロン」です。赤穂市内にも、少しずつ活動が広がっています。



平成30年度ふれあい・いきいきサロン一覧 (自主活動含む)

平成30年8月末現在

地区名	No	サロン名	開催場所	地区名	No	サロン名	開催場所
赤穂	1	駅東いきいきサロン	駅東自治会集会所	御崎	26	いきいきサロン陽だまり	正保橋町集会所
	2	愛宕会	水源池自治会		27	朝日サロン	朝日町集会所
	3	さくら会	さくら通り児童遊園 外		28	ふれあいサロン元塩	元塩集会所
	4	寿会いきいきサロン	加里屋駅前町集会場		29	本水尾サロン	本水尾町集会所
	5	いきいきサロン松	松区自治会館		30	いきいきサロン元禄	元沖町集会所
	6	村民の会	南野中集会所 外		31	汐見なぎさサロン	潮見集会所
	7	駅北サロン絆	寿町集会所		32	喜楽会	上高谷集会所
	8	いきいきサロン山手	つつじ公園 外		33	おたっしゃクラブ	下高谷集会所
城西	9	いきいきサロンしらゆり	城南集会所	34	いきいきサロンさざなみ	大泊集会所	
	10	いきいきサロン千鳥	千鳥集会所	35	寄居家和	東之町集会所	
	11	新町サロン	新町集会所 外	36	ふれあい喫茶「よつといで」	上浜市集会所	
塩屋	12	わいがやサロン公会堂	上仮屋公会堂	高雄	37	茶屋会	木津第一集会所
	13	西北お楽しみサロン	西北集会所 外		38	サロンほほえみ会	真殿林公民館
西部	14	いきいきサロン三本松	塩屋東自治会北集会所 外	有年	39	いきいきサロン「みつばち」	原校区コミュニティセンター
	15	いきいきサロンひまわり	福浦東集会所		40	いきいきサロンにしうね	西有年多目的ホール
	16	さくらサロン	天神山集会所		41	榎原健康サロン	有年隣保館
	17	いきいきサロン「しおかぜ」	福浦新田集会所		42	いきいきサロン「さんぼみち」	東有年自治会
尾崎	18	いきいきサロン南宮	南宮町集会所	43	サロン「げんき」天国	はりま台集会所	
	19	大橋町幸生会	大橋町集会所 外	44	なごみ	(西有年)原組集会所	
	20	西町なかよし会	西町倶楽部	45	花はなサロン	(西有年)東中野集会所	
	21	サロン木ノ下	木下町集会所				
	22	清水町おちゃのみ会	清水町集会所				
	23	寺小屋高須	高須集会所				
	24	いきいきサロン楽笑	松原町集会所				
	25	サロン中浜	中浜町集会所				

あなたの地区でもサロンを始めてみませんか？
社協では、サロンづくりのお手伝いをしています。
お気軽にご連絡ください。☎社協(42-1397)

いきいきサロン「しおかぜ」(福浦新田)

～サロン紹介～

8月5日(日)、福浦コミュニティセンターにおいて七夕まつりが開催されました。このまつりはサロンが主催し、地区の子どもだけでなく福浦本町に住む子どもたちも参加して行われており、この日は高齢者23名、親子14名が参加しました。

ある参加者は、「みんなの願いが叶ってほしい。私は、この福浦でまだまだ元気に過ごしたいので『百歳を目指す』と書いた」と話し、準備された筐にはたくさんの短冊が結び付けられました。

代表の河上俊之さんは「今は年一回だけしかできていないが、こうして高齢者と子ども、その親が交流する機会があり、みんなに喜んでもらえている」と話します。最後は、みんなで「七夕さま」を歌い、楽しい会は終わりました。



いきいきサロン「しおかぜ」

- 開催日：毎月第4日曜日
 - 場所：福浦新田集会所
- 午前10時～正午

9月は敬老月間

百寿を祝おう！

9月3日(月)、社協では長年にわたり活躍されてきた方を敬い、百歳を迎えられた12名を訪問し、祝金の贈呈を行いました。その方々に長寿の秘訣などのお話をうかがいましたので、ご紹介します。(今年度の対象者は、大正6年9月17日～同7年9月16日生まれの方)

また、市内最高齢男性・女性・夫婦の方々に祝金の贈呈を行ったほか、市内84歳の方416名に橋寿のお祝いとして記念写真を贈呈します。(今年度の対象者は、昭和8年9月17日～同9年9月16日生まれの方)

小倉 つや子 さん (加里屋：大正7年4月24日生まれ)

呉服店に勤めていた小倉さんは、きれい好きで几帳面な性格です。「『ありがとう』を大切に、いくつになっても感謝の気持ちを持っていたい」と話していました。



尾崎 はつゑ さん (中広：大正7年7月10日生まれ)

にこにこ笑顔の尾崎さんは、いつも周りを明るくしてくれます。「健康には、朗らかに生活することが大切」と話し、これからも明るく、前向きに生活していきます。

多田 まさゑ さん (寿町：大正6年12月14日生まれ)

旅行が好きな多田さんは、国内外たくさんの場所を訪れました。「旅先でおいしいものを食べるのが楽しみ。好きなことをすることが長生きの秘訣です」と話していました。



松本 花子 さん (大津：大正7年3月24日生まれ)

「長寿には、イライラしない性格が良かったのかな」と話す松本さん。日頃からバランスの良い食事を心がけていますが、お肉と野菜が食べられるすき焼きが大好物です。

水野 マサ子 さん (鷓和：大正7年6月16日生まれ)

若いころレンガ工場に勤め、汗を流した水野さん。そのおかげか、家族も認めるほど丈夫な体の持ち主です。夏の厳しい暑さは、大好きなスイカを食べて乗り切ります。





粟井 尚一郎 さん (尾崎：大正7年8月24日生まれ)

甘いものが大好きで、おはぎやおまんじゅうには、つい手が伸びてしまう粟井さん。今年度対象者の中で唯一の男性であると伝え、「よく生きたなあ」と笑顔で話していました。

片山 シヅエ さん (尾崎：大正7年2月15日生まれ)

「気がついたら百歳になっていたわ」と話す、うどんが大好きな片山さん。体が不調のときは、特に好きな『どん兵衛』を食べて元気を取り戻します。



中村 とら さん (さつき町：大正7年7月30日生まれ)

辛いもの以外は好き嫌いのない中村さん。三度の食事が一日の楽しみです。「みんなが支えてくれたおかげで、百歳を迎えられました」と話していました。

中川 富貴子 さん (南野中：大正7年4月10日生まれ)

市内に二人の娘さんがおり、今は長女と同居している中川さん。「この歳になっても娘と近くで暮らしていることがうれしく、とても心強いです」と話していました。



横田 利子 さん (高雄：大正7年1月5日生まれ)

96歳まで自転車に乗って出かけるなど、元気あふれる横田さん。畑仕事や高齢者大学のカラオケも大好きでした。今は大好物のりんごやみかんを食べるのを楽しみに、毎日笑って過ごしています。

谷内 きよ子 さん (周世：大正6年11月22日生まれ)

花づくりが趣味の谷内さん。中でもすみれの花がお気に入りです。「家族や周りの皆さんが、日頃から良くしてくれるのがうれしいです」と穏やかに話していました。



釜増 きみ子 さん (真殿：大正6年12月1日生まれ)

以前はゲートボールを楽しんだり、お米や野菜を一生懸命育てていた釜増さん。長寿の秘訣を聞くと「よく動いて、何でも食べる」と話していました。



親子で手話学習

8月4日(土)、小学3年生までの親子を対象に「とにかく楽しい親子手話講座」を開催し、6組18名が参加しました。NPO法人生涯学習サポート兵庫の交遊亭楽笑氏を講師に迎え、すぐに使えるあいさつや食べ物などの手話を、体や表情を使って学びました。



8回目の寄贈

8月8日(水)、兵庫信用金庫様より車いす2台を寄贈していただきました。いただいた車いすは、毎回福祉用具貸与事業の備品として登録し、活用されています。今回もありがとうございました。

まち発見! あこう福祉ニュース



うちの地区でも取り組める?

8月2日(木)、矢野町まちづくり推進委員会(相生市)実施の「買い物同行サービス」の視察に、市内でパートナーサービスに取り組む2地区ほか、5名が参加しました。

サービス開始の経緯や活動状況について説明を受け、「困っている人を放っておけない」という気持ちが地域づくりには大切だと学びました。

夏休み! 笑顔あふれる三世代交流

- ①8月4日(土)西有年自治会
約70名が参加し、フロッカーゲームや輪投げ、そうめん流しで夏を満喫しました。
- ②8月18日(土)天神山自治会(西部)
179名が参加し、グラウンドゴルフやたくさんの出店が出され、大賑わいでした。
- ③8月19日(日)小島自治会(坂越)
納涼祭りに60名が参加し、バンド演奏や射的、ボールすくいなどを楽しみ、有意義な一日になりました。



誰かの支えになりたい
 困ったときはおたがいさま

私たちは日々の生活で、

さまざまな困りごとや暮らしにくさを抱えています。ちよっとした困りごとであれば自分で解決し、いつもの暮らしを継続させることができますが、自身が介護を必要としていたり、小さな子どもがいたり、自分の思い通りにならない状況にいる場合は、そうはいきません。しかし、それを放置すれば、いずれ大きな困りごととなり、深刻な問題に発展してしまふ可能性もあります。

医療や介護などの公的なサービスも整備されていますが、ちよっとした困りごとは、そうしたサービスでは補うことができません。

「ちよっと誰か手伝ってくれたら助かるのに…」そんな方々の暮らしを応援するのが、生活支援サポーターです。

ターです。

「興味はあるけど、私にできるかな」「空いてる時間を有効に使いたい」など、一歩踏み出してみたいけれど、何から手をつけたらいいのか分からない方、講座を通して自分に合った活動を見つけましょう！



例) 重たい荷物の移動
簡単な掃除 など



生活支援サポーター養成講座 受講者募集

講座内容～3回シリーズ～

日 時	内 容	講 師
10月 5日(金)	9時30分 ～ 11時30分	これからの地域生活を考える 高齢者や障がい者に関する福祉施策について
10月12日(金)		高齢者の心と身体について
10月19日(金)	障がいのある方との接し方 自分に合った活動を見つけよう	障がい者基幹相談支援センター 社会福祉協議会 ほか

- 場 所：総合福祉会館 2階研修室
- 定 員：20名
- 締 切：9月28日(金)
- 対 象：赤穂市在住で、活動に興味のある方
- 参加料：無料
- 申込み：☎42-1397または総合福祉会館へご来館のうえ、お申込み

受講者の声



吉村早百合さん
(上飯屋)

長く専業主婦をしており、家で電球を替えるのは私の役目です。そういうことでも役に立てるのかと思い、一昨年に軽い気持ちで受講しました。現在は、「地域の困りごと応援隊」として、できる範囲でお手伝いしています。活動する中で、困っていた方が喜んでくれる姿を見るとうれしくなりますし、こちらが教わることもたくさんあります。そのことが、私の生活のハリにもなっています。難しい作業はできませんが、やれることを続けていきたいです。

何よりも活動は、「自分たちが楽しむ」という気持ちが大切です。しんどい、つらい思いをしながらでは活動が続きませんし、支援される側もつらくなってしまいます。気負いすぎず、楽な気持ちであなたも最初の一步を踏み出しませんか？

今回は、インターネットラジオで赤穂の情報を発信しているグループ「赤穂らじお」の皆さんにお話を聞きました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. メンバーが8年前に隣市の「相生らじお」の活動に参加し、無料でラジオ番組が作れることを知りました。赤穂にはラジオ局やケーブルテレビがなかったので、是非やってみようと思ったのが始まりでした。

Q. 活動をしていてうれしかったことは？

A. 赤穂市在住のメンバーですが、まだまだ赤穂について知らないことも多く、新しい発見があったり、何となくしか分からなかったことが理解できたり、少しずつ赤穂に詳しくなってきました。また、取材から編集までメンバーで行っているので大変なこともありますが、「聴いたよ～」とか「面白かった！」と言われるとうれしいです。

Q. これからの目標は？

A. インターネットラジオは時間や場所を問わず、簡単に聴くことができます。今後はリスナーを増やし、もっとたくさんの情報を得て、自信を持って赤穂の良さを伝えていきたいです。

■ 赤穂らじおHP <https://akoradio.jimdo.com/>



赤穂の新たな魅力をお届け！
『赤穂らじお』の皆さん



**兵庫県共同募金会会長
《表彰・感謝》**

兵庫県共同募金会会長より、共同募金運動に顕著な功績がある方に表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

運動にご協力いただき、感謝いたします。
(敬称略)

《表 彰》

(推進委員) 沖 知道・水野 亮・河上 俊之
(協力員) 澁谷 守・米野 征也

《感 謝》

(協力員) 備生 康之・室井 哲克・籠谷 久
長瀬 恵一・中野 衛・村阪 産代一
山根 英樹・酒井 増二・佐古 芳行
松岡 信哉・田中 一也

**心配ごと相談所のご案内
(9月12日～10月10日まで)**

【一般相談】 9月12日(水) 9月26日(水)
10月3日(水) 10月10日(水)

【弁護士相談】 (要予約)

9月19日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】 (要予約)

9月26日(水) 10月3日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです

※相談は無料です

〈問合せ〉社協 ☎42-1397

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございます
預託状況(8月1日～8月31日受付分)

赤穂市善意銀行
マスコットキャラクター



ぜんい君 こころちゃん

● 委任預託 (敬称略)

住所	預託者	金額	預託内容
御崎	かんぼの宿赤穂	13,496	善意の募金箱
	匿名	2,000	善意に
新田	匿名	10,000	車椅子借用御礼
西有年	原田 勉	100,000	亡母(その) 長い間お世話になりました

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

賛助会費 ありがとうございます
(敬称略)

【個人】 前田 資子 浜野 好正 匿名 1名

【法人】 斎藤写真館 (株) すみや 大崎瓦工業(株)

株総本家かん川 日本カルミック(株) 松尾 (株)

アース製薬(株)

福祉の拠点をみんなで支えてください。

(法人会費：5,000円、個人会費：2,000円、一般会費：500円)

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

し 知っ得あんしん

みんなの介護保険

【デイサービスについて】

デイサービスとは、介護が必要な方を対象に、日帰りで入浴や食事などの介護、おしゃべりを楽しんだり、運動をすることができるサービスです。

施設の車で利用者の自宅まで送迎を行うので、車いすの方でも安心して外出できます。

自分に合ったデイサービスを見つけるために

①利用目的を決める



食事、リハビリ、入浴など、デイサービスで何をしたいのか考えましょう



②ケアマネジャーと一緒に探す



規模や利用時間など、それぞれの施設によって特徴があります

③施設を見学する



「想像していたところと違い、行ってみたら楽しかった」との声をよく聞きます

平成30年8月末現在、市内には19カ所のデイサービスがあります。ご本人に合うデイサービスを選んでください。



移送サービスボランティア実習講座

車いすを利用されている方の通院を支援する活動（移送サービス事業）を行うボランティアを養成する講座です。

- ◆日時 10月18日（木）
- ◆場所 総合福祉会館
- ◆対象 市民10名
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切 10月11日（木）
- ◆講師 移送サービスボランティア「てんとうむし」会長 戸谷 喜伴 氏

◆申込先 社協（ボランティアセンター） ☎42-1397



初級朗読講座

正しい発声法から、聞き取りやすい読み方など、朗読の基礎から学びましょう！

- ◆日時 10月9日～平成31年3月12日、毎月第2・4火曜日（12月は11日、3月は12日のみ） 午後1時30分～3時30分 ≪全10回≫
- ◆講師 赤穂朗読ボランティアグループ「来夢」
- ◆申込先 社協（ボランティアセンター） ☎42-1397
- ◆場所 総合福祉会館
- ◆対象 市民10名
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切 10月1日（月）



在宅重度心身障がい者（児）激励事業

灘の酒蔵見学と六甲でオルゴールづくり体験の旅☆



- 日時 10月30日（火） 午前8時出発、午後5時帰着予定
- 行き先 沢の鶴資料館、神戸メリケン食堂 六甲オルゴールミュージアム
- 募集人数 24名 ※新規申込者優先
- 対象者 在宅重度心身障がい者（児）（要介護者）とその家族（介護者） ※身体障害者手帳1・2級または療育手帳Aの方



- 参加費 おひとり 3,000円
- その他 介助ボランティアも同行します。事前にご相談ください。
- 申込方法 10月2日（火）から10月9日（火） 午前9時～午後5時（平日のみ） ☎42-1397または福祉会館へ来館していただきお申し込みください。



◎一カ月に1回の診察を終えて待合室に戻ると、懐かしい笑顔のFさんに会った。Fさんは、仕事の関係で医院を訪れていた。現在夫婦二人で後期高齢者の仲間入り。主人は背が丸くなり、歩行もゆっくり後退気味で気になっていた私の心を見透かしたように、Fさんが歩行訓練用の杖を勧めてくれた。早速注文すると、歩行も少しずつスピード感が始始め、背も伸びた感じがする。現役を離れて年月が経っているのに、当時のまま話しかけ、アドバイスをくれたFさんに感謝の限りである。

(りっちゃん)

『ちよっといい話』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。

※送付先は、下記をご覧ください。

～新作衣裳のご紹介～

貸衣裳事業



振袖



留袖



ゲストドレス

貸衣裳室では、上記以外にも婚礼衣裳、七五三衣裳、長寿祝着など、数多くの種類を取り揃えています。ぜひ一度お越しいただき、ご覧ください。

●貸衣裳受付時間

月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時
第1・第3土曜日(祝日を除く) 午前9時～正午

●場 所

総合福祉会館 2階貸衣裳室

貸衣裳事業の収益金は地域福祉活動の貴重な財源となっています。

※料金の詳細については、社協ホームページまたは貸衣裳室(☎42-1397)でご確認ください。

■編集後記■

7月28日(土)から8月1日(水)まで、近畿ブロック市町社協職員派遣で倉敷市災害ボランティアセンターの運営支援に行ってきました。倉敷市真備町の様子は、報道などでご存じの方が多いかと思いますが、たくさんの方々が復興に向けて支援されていました。今後も『自分にできること』を続けていくとともに、皆さん自身の災害対策にも取り組んでもらえればと思います。(こ)



ご意見・問合せは

ホームページもぜひご覧ください!

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 〒678-0232 赤穂市中広267番地

電話 0791-42-1397 / FAX 0791-45-2444

E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

赤穂市社協

検索